

33. その他の小児固体腫瘍

×

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん

※別紙5に入力した内容が反映されています。

※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制

○:あり ×:なし

×

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況（○:実施可/×:実施不可）/昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日					各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	状況	手術	化学療法	放射線療法			ページの見出しとアドレス		掲載されている内容		
						体外照射	小線源治療		ア http://	イ http://	治療内容	治療実績	医師の専門分野
1			状況						ア http://				
			実績						イ http://				
2			状況						ア http://				
			実績						イ http://				
3			状況						ア http://				
			実績						イ http://				
4			状況						ア http://				
			実績						イ http://				
5			状況						ア http://				
			実績						イ http://				

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 神経芽細胞腫、Wilms腫瘍、肝芽腫